

全知長会報第104号の発行について（案）

全知長会報は、年2回の発行しており、11月に第104号、3月に第105号の発行を予定していました。しかし今年度については以下の理由により、第104号のみの年1回発行とします。

1 令和2年度の会報の発行を1回とする理由

新型コロナウイルス感染拡大の影響により全知長の活動も大幅な縮小となり、共有すべき情報も、例年と比べて大変少なくなった。具体的には以下のとおりである。

- (1) 例年1回目（11月発行）の会報では、全知長総会、全知長研究協議会、第2回全国代表者研究協議会等の内容を掲載していたが、今年度これらの会が全て中止となった。
- (2) 例年2回目（3月発行）の会報では、第3回全国代表者研究協議会の内容、各地区研究大会等報告について掲載していたが、第3回全国代表者研究協議会は規模を縮小して行政説明のオンライン開催となり、研究大会が中止となった地区が多かった。

2 会報104号の内容について

このことを踏まえ、会報第104号の内容については、以下のとおりとする。

- (1) 巻頭言（会長）
- (2) 行政報告
第3回全国代表者研究協議会での御報告を掲載
- (3) 各地区研究大会等の報告
各地区の今年度の研究大会実施状況報告と、来年度の予定について

3 発行時期と発行形態

- (1) 発行時期
令和3年3月
- (2) 発行形態
冊子
- (3) 編集担当
埼玉県

4 その他

各地区代表理事の先生宛に、別途原稿執筆依頼を発出します。